

市政に対する一般質問一覧表

平成23年第2回定例会

質問順位 1

議席番号 17番

氏名 山本 弥一

質問時間 30分

質問事件	質問の要旨
1. 政治姿勢問題	<p>1. 2期目の抱負について 4年間の任期中に総合振興計画の具現化に当り、何を優先させ、市民の目でわかる形で取組を図るか伺いたい。</p> <p>2. 「市民と共に歩む行政」への取組について これまでの市民参加は、政策形成に主眼が置かれてきた。今後は、政策執行過程での市民参加に市長が積極的に道を切り開くことにより、民主的な公務改革と行政のプラン偏重主義の打破につながるが、その取組について伺いたい。</p>
2. 地域防災問題	<p>1. 防災計画の課題と被害額及び復旧復興プランについて 東日本大震災で二人の命と、漁港施設をはじめ民家等にも被害をもたらしました。緊急時において、本市の防災計画の機能が図られたのか。また、想定外の問題があったか。今後の震災における復旧、復興の見通しと計画を伺いたい。</p> <p>2. 防災計画の見直しについて 今回の津波の被害に止まらず、停電や燃料不足等さまざまな要因が絡み合い、本市の防災計画で対応できたか問われている。この度の震災を教訓として「備えあれば憂いなし」の防災体制の確立に向け、地域防災計画の見直しへ取り組む考えがあるか伺いたい。</p> <p>3. 大震災とケーブルテレビの対応について 本市のケーブルテレビは、緊急時の防災情報を迅速に提供することを目的に、市内全域を対象に放送されているが、今回の震災の停電で放送ができませんでした。停電の際の対応が問われているが、どのような対応と行動をしたか。また、今後の緊急事態に備え、どう取り組むか伺いたい。</p>
3. 行政問題	<p>電力節電と計画停電への対応について 電気事業法に基づき、今夏は電力不足により大口需要所に使用制限や計画停電の発動があるが、本市の公共施設等で500キロワットを超える施設が何施設あるか。また、今夏へ向けての節電対策と計画停電への対応と取組について伺いたい。</p>
4. 家畜法定伝染病問題	<p>鳥インフルエンザ対策の取組について 3月10日、基地内で野鳥から鳥インフルエンザが確認された。予防対策として、指導強化の徹底だけではなく、ウィルスに有効である石灰を小規模飼育者に無料配布することが、本市の養鶏産業の発展のために必要不可欠と思うがその取組を伺いたい。</p>

質問順位 2

議席番号 7番

氏名 藤田光彦

質問時間 15分

質問事件	質問の要旨
1. 防災計画の検証と見直しについて	東日本大震災は当市においても多大な被害をもたらしましたが、地震、津波、原子力災害に関する市防災計画の検証と見直しは行われたか伺いたい。
2. まちづくり条例について	自治体の憲法とも言われるまちづくり条例は、全国的にはもとより県下においても多くの自治体が制定しているが、当市の考えはどのようなものか伺いたい。
3. 市の英語版ホームページについて	インターネットを通じた情報の国際化により、世界に向けての自治体の情報発信力の強化が必要とされているが、市の英語版ホームページについて伺いたい。

質問順位 3

議席番号 9番

氏名 太田博之

質問時間 20分

質問事件	質問の要旨
1. 政治姿勢問題	市長の2期目の公約について 6月5日、種市市長は無投票により2回目の当選を果たされました。種市市長の今後4年間の意気込み並びに公約について伺いたい。
2. 防災問題	防災メール等、災害（防災）情報について 東日本大震災が発生し、情報の重要性が再確認された中で、伝達方法や内容について問題点が浮き彫りになったと感じているが、本市における災害（防災）情報の運用について伺いたい。 1. 情報の入手（情報源）から発信までの流れについて伺いたい。 2. 過去、三沢郵便局と交わした「災害時における三沢市内郵便局と三沢市の相互協力に関する覚書」等の書き換え並びに他ボランティア団体等との情報提供に関わる提携について伺いたい。 3. 今後の情報提供の方針について伺いたい。
3. 消防問題	自主防災組織について 東日本大震災では、行政並びに地域住民の安全意識の違いが被害の明暗を分けた。災害時における地域の防災意識、取り分け自主防災組織の必要性が重要だとの観点から以下について伺いたい。 1. 東日本大震災の発生時における各自主防災組織の活動内容について伺いたい。 2. 東日本大震災の発生を受けて今後の自主防災組織のあり方（組織率・育成）について伺いたい。 3. 各地域の防災対策としての装備品（発電機等）の購入が急務だと思うが、今後の対応について伺いたい。

4. 行政問題	<p>指定管理者制度について</p> <p>本市において、公共施設の管理運営に指定管理者制度が導入されるようになって5年が経過したが、指定管理者制度の最適化に向けて検討する時期にきていると思うが、以下について伺いたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. これまでの指定管理者制度の実績について、どの様な評価をしているのか伺いたい。 2. モニタリング・評価を重視した「指定管理者制度運用ガイドライン」を策定するべきと考えるが当局の見解を伺いたい。
---------	--

質問順位 4

議席番号 4番

氏名 奥本 菜保巳

質問時間 20分

質問事件	質問の要旨
1. 被災者支援について	<p>三沢市も津波により被災された方々がいる。当市の支援体制について伺う。国の「社会資本整備総合交付金」を活用し、住宅再建支援の対象外にも助成を行うべきではないか。</p>
2. 原子力政策について	<ol style="list-style-type: none"> 1. 福島原発事故をふまえ、放射線に対する三沢市独自の対策を伺う。モニタリングポストは現在、三沢市役所に1ヶ所設置されているが、県に要請し増設するべきであり、また、線量計を各学校へ配布し安全確認を行うべきではないか。 2. 青森県においても、東通原発、六ヶ所核燃料サイクル施設などが立地しており、福島原発事故はけっして人ごとではない。県や国に対して、原発・核燃からの撤退、特に危険極まりない再処理工場の操業中止を求めべきではないか、当局の見解を伺う。
3. 防災計画について	<ol style="list-style-type: none"> 1. 当市の津波に対する防災計画について伺う。(津波対策・避難場所の確保) 2. 放射能漏れ事故に対する防災計画の策定について伺う。
4. 自然エネルギー政策について	<ol style="list-style-type: none"> 1. 脱原発からの代替エネルギーとして、注目されているのが自然エネルギーである。当市としても、「三沢市地域新エネルギービジョン」を策定しているが、今後の当市の取組について伺う。 2. 市民から太陽光パネル設置に対しての補助が欲しいとの声があるが、当市としての対応を伺う。
5. 子ども医療費無料化について	<p>種市市長は、公約で「子どもの医療費無料化」を中学校卒業まで拡大することを掲げている。その公約実施の期日を伺う。</p>

質問順位 5

議席番号 12番

氏名 野坂篤司

質問時間 20分

質問事件	質問の要旨
1. 原子力発電問題	福島原発の事故以来、農産物被害や人的被害・風評被害の報道がされています。今後の原子力発電に関し三沢市独自の監視体制を整える考えがあるか伺います。
2. 指定管理者問題	地方自治法の改正から「指定管理者制度」が創設された事により「自治振興公社」との関係性が一般市民に理解できなくなっています。今後どの様に考えて方向性を決めて行くのか伺います。
3. 道の駅活性化問題	道の駅みさわ斗南藩記念観光村の活性化を現実化するための方策として、管理棟・駐車場・食堂・売店を兼ね備えた「道の駅」に、全国的に愛好者が急増している「パークゴルフ場」のコース設営をする考えがあるか伺います。
4. 環境エネルギー問題	青い森と言われる青森県で、間伐材を利用した「ペレット燃料」が注目されています。化石燃料を使わない「ペレット燃料」を公共の施設に率先して利用することで森と海を蘇らせる一石二鳥の方法です。三沢市の公共施設に対する今後のエネルギー問題についてどの様に考えているか伺います。

質問順位 6

議席番号 6番

氏名 鈴木重正

質問時間 10分

質問事件	質問の要旨
1. 東日本大震災を踏まえた防災対応等について	<p>1. 今回の震災時の対応等に係る総括及び総括を踏まえた今後の取組について</p> <p>東日本大震災を踏まえ、三沢市における震災時の対応、防災体制の現状等について、いかなる総括がなされているのか、また、その総括を踏まえて今後どのような計画、優先順位で防災対策を進めていく考えなのか伺う。</p> <p>2. 復旧の全体像及び現状等について</p> <p>今回の震災による被害について、三沢市が捉えている復旧の全体像、現在の復旧状況及び今後の復旧計画について伺う。</p> <p>3. 復興に関する委員会に関してその内容等について</p> <p>今回の震災に係る復興に関する委員会を設置するとしているが、いつまでに、いかなる組織を設置し、どのような内容を検討する考えなのか伺う。</p> <p>4. 住宅・建築物の耐震化について</p> <p>三沢市における住宅・建築物の耐震化の現状及び耐震化の促進に係る取組について伺う。</p> <p>5. 原子力防災に係る今後の取組について</p> <p>福島第1原発事故における様々な状況を踏まえたとき、県内に整備・計</p>

	画されている原子力発電所から数十キロ圏内に位置し、核燃料サイクル施設が立地する六ヶ所村の隣接市である三沢市として、今後原子力防災にどのように取り組んでいく考えなのか伺う。
--	---

質問順位 7

議席番号 5番

氏名 加澤 明

質問時間 15分

質問事件	質問の要旨
1. 独居老人対策について	少子高齢化の中、独居老人の数も増加していますが、独り暮らしの高齢者の不慮の事故防止や不安解消の為に、現在、市ではどのような対策をとっているのか。また、今後どのように取り組んでいくのかをお伺い致します。
2. 電力使用量15%削減について	東日本大震災の影響でおきた未だ解決の目処が立たない福島原発事故、また、各原発の定期検査の遅れの為、夏場の電力不足が懸念されるとあります。国はこれを回避する計画として、電力使用量の15%削減を法的に規制するとのことです。市では、どのような計画を作成し、また、実行して電力使用量の15%削減を目指していくのかをお伺い致します。
3. 防災教育・防災対策について	いつ起こりえるかわからない自然災害や事故に対応する為に、安心・安全な街づくりの観点から防災対策は急務だと思います。そこで、当市の災害の歴史の資料展示や防災教育の場として、そして災害時の、緊急用備品や、非常食の備蓄の倉庫などとして使用できる、仮称ですが、「市民防災センター」を建設する考えがないのかをお伺い致します。

質問順位 8

議席番号 8番

氏名 天間 勝則

質問時間 15分

質問事件	質問の要旨
1. 行政問題	自治基本条例制定について 三沢市は協働のまちづくりを推進しておりますが、市民と共にまちづくりを進めていくのであれば、三沢市として自治基本条例を策定し、行政、市民、議会、各団体等の役割、責務等を定め市民参加の協働のまちづくりを進めて行くべきと考えますが、当局の考えを伺います。
2. 交通問題	青い森鉄道の運行状況について 青い森鉄道のダイヤ改正が23年3月に行われましたが、市民が願う要望に対し、ほとんど改正がなされておられません。市民から新幹線八戸駅に合わせた大幅なダイヤ改正が望まれておりますが、当局は今後この問題をどのように考えているのか伺います。

質問事件	質問の要旨
1. 防災問題	<p>1. 災害時要援護者支援について</p> <p>(1) 3. 1 1の震災時、要援護者への情報伝達、安否確認、避難誘導はどのようになされたのか伺いたい。</p> <p>(2) 災害時要援護者支援計画の策定はなされているか伺いたい。</p> <p>2. 自主防災組織の現状と、今後における啓発、訓練について伺いたい。</p> <p>3. 想定外の大震災を踏まえ、「地域防災計画」をどのように見直していく考えか伺いたい。</p> <p>4. 阪神・淡路大震災で壊滅的な被害を受けた兵庫県西宮市が独自に開発した「被災者支援システム」の導入・運用について伺いたい。</p>
2. 福祉問題	<p>介護支援ボランティア活動ポイント制度の導入について</p> <p>高齢者の社会貢献活動を促し、介護予防のひとつにもなるボランティア活動へのポイント制度を導入していただきたく伺いたい。</p>
3. 子育て問題	<p>ブックスタート事業について</p> <p>赤ちゃんの4カ月健診時に、絵本をプレゼントするブックスタート事業は、どのように行われているのか。また、その反響はどのようであるか伺いたい。</p>